

協力会社（安責者・職長） 着手前教育資料

2022年11月 1日 改定

東洋建設（株）

目 次

1. 安全衛生関係

- (1) 安全衛生法令等の遵守
- (2) 東洋建設災害防止基準の遵守
- (3) 危険作業従事者教育等の実施
- (4) 同種災害防止教育の実施
- (5) 高齢者に対する配慮事項
- (6) 協力会社安全関係提出書類の作成と管理

2. 地球環境関係

- (1) 環境法規制の遵守
- (2) 環境活動への積極的な参加

3. 共通事項

- (1) 異常事態発生時の迅速な報告
- (2) マネジメントシステムの運用
- (3) 従業員等への事前教育（送り出し教育）の実施
- (4) 労働災害被災時の労災適用について

協力会社の皆さんへ

- お願いした工事を無災害で完成していただくため、当社が実施する安全衛生管理活動に協力をいただくとともに、貴社の確実な安全管理の実施をお願いしています。
- 二次以下の協力会社については貴社の責任管理のもとで確実に実施させて下さい。
- 実施頂けない場合は最悪、契約解除を行います。

1. 安全衛生関係

(1) 安全衛生法令等の遵守

労働安全衛生法を理解し、事業者責任を履行下さい。

下渡しを行う場合には責任を持って下請け業者に事業者責任を履行させて下さい。

また、二次以下の会社が事業者責任を履行出来ない場合は、貴社が代行して実施下さい。

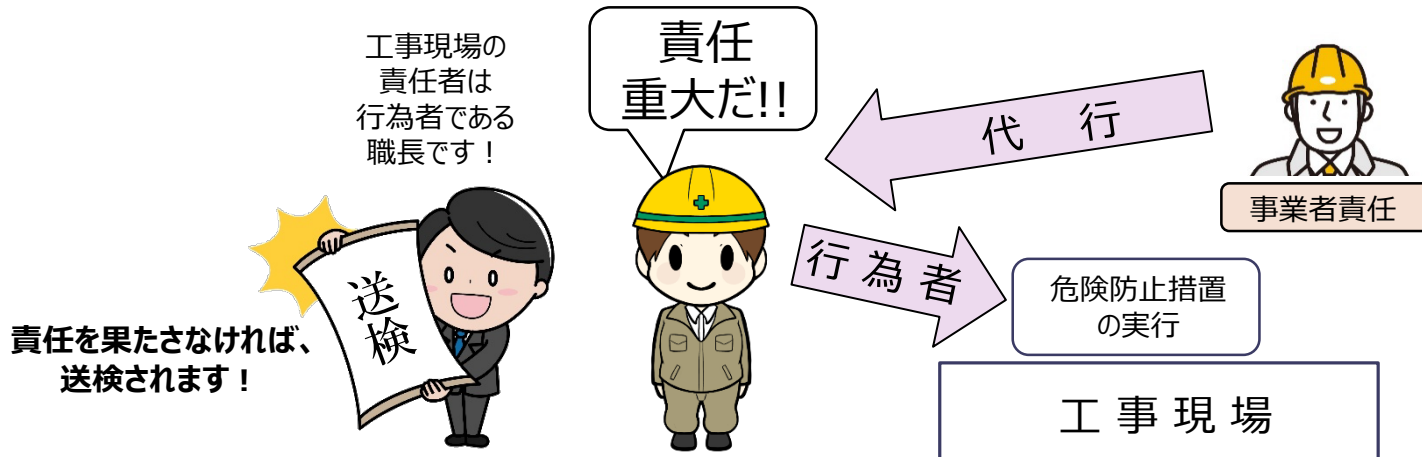
労働安全衛生法の主な内容

1) 作業員の安全確保は事業者が行う。(元請ではない)

作業員の安全管理は、それぞれの事業者が自ら行うのが基本です。



2) 事業者責任の実施者は「職長」です。

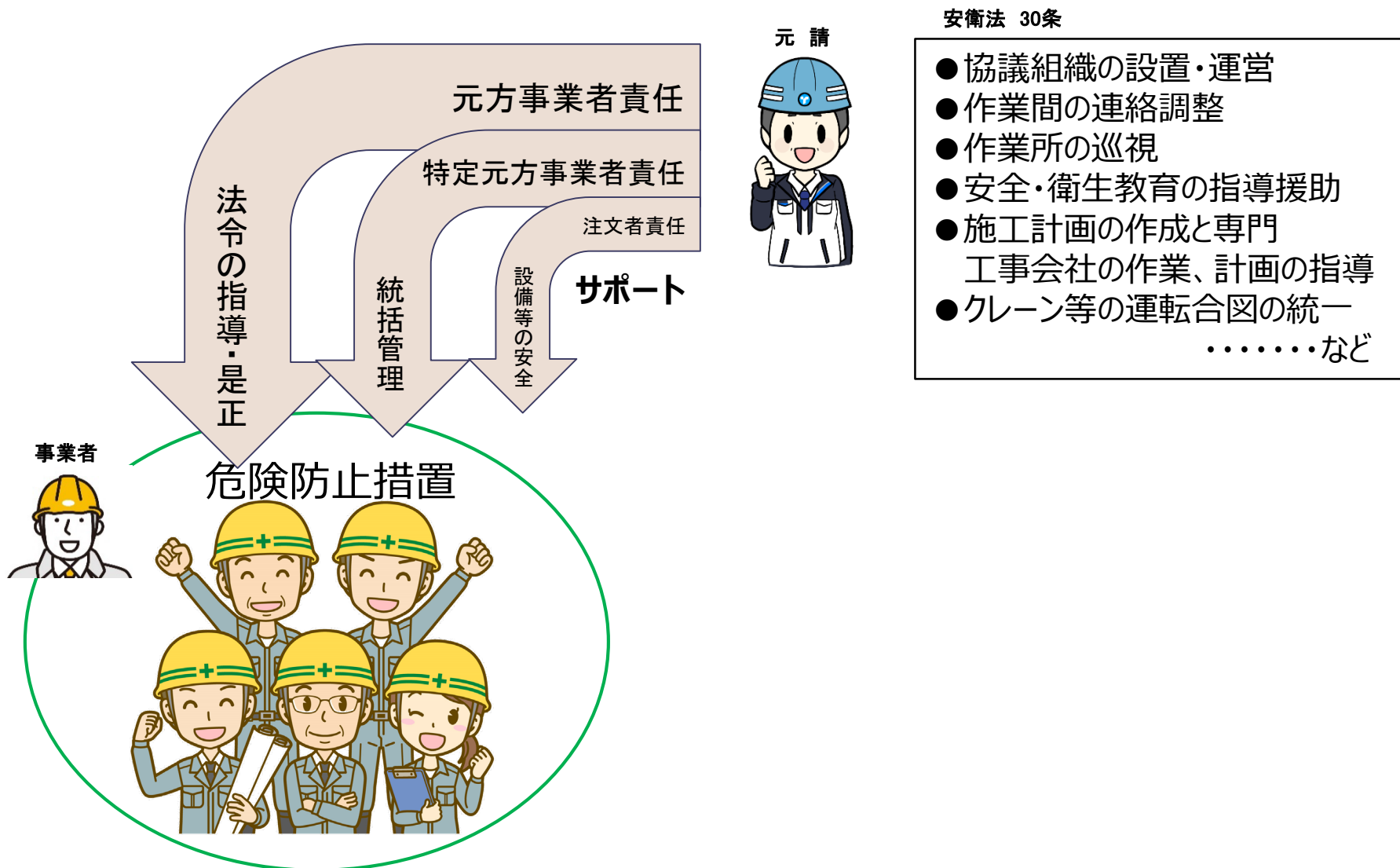


3) 事業者（職長が代行）は下記の具体的な実施措置を行う。

- ①機械、器具、爆発、引火物、電気などによる危険防止の措置（20条）
- ②墜落、土砂崩壊など作業方法または作業場所から生じる危険防止の措置（21条）
- ③ガス、粉じん、放射線、排気などの健康障害防止の措置（22条）
- ④作業場所の通路、階段及び換気、照明など健康保持に必要な措置（23条）
- ⑤作業行動から生ずる労働災害の防止（24条）
- ⑥労働災害の緊迫した危険がある時の避難の措置（25条）
- ⑦労働者の救護に関する措置（25条の2）

※ 具体的には細かい規則や行政指導があります。

4) 工事現場で作業員を災害から守る仕組みは下図です。



- 5) 元請より足場や建設機械等の貸与を受けた事業者は、使用前に点検し法違反を発見した場合には速やかに元請に報告する義務があります。（法32条）
また、そのまま作業員に作業させるには、事業者は危険防止措置を実施する義務があります。
（法21条、法22条）
- 6) 東洋建設は元請としてまたは発注者として災害防止のため法令等（含む社内ルール）違反を見つけた時は、改善指導等を行いますので必ず従って下さい。

(2) 東洋建設災害防止基準の遵守

東洋建設には過去の災害事例から、労働安全衛生法に対する上乗せ基準として「**東洋建設災害防止基準**」を定めていますので詳細を理解のうえ遵守して下さい。

東洋建設災害防止基準

一般的対策

- 「東洋 安全施工サイクル」を全員参加で実施する。（No.1001）
- 作業床から突出した高さ 1m 以下の鉄筋の先端は養生を行う。
（立入禁止が明示されている場合は除外）（No.1002）
- 作業手順書・作業計画書の事前作成の徹底。（No.1015）

作業計画書には、下記事項を記載する。

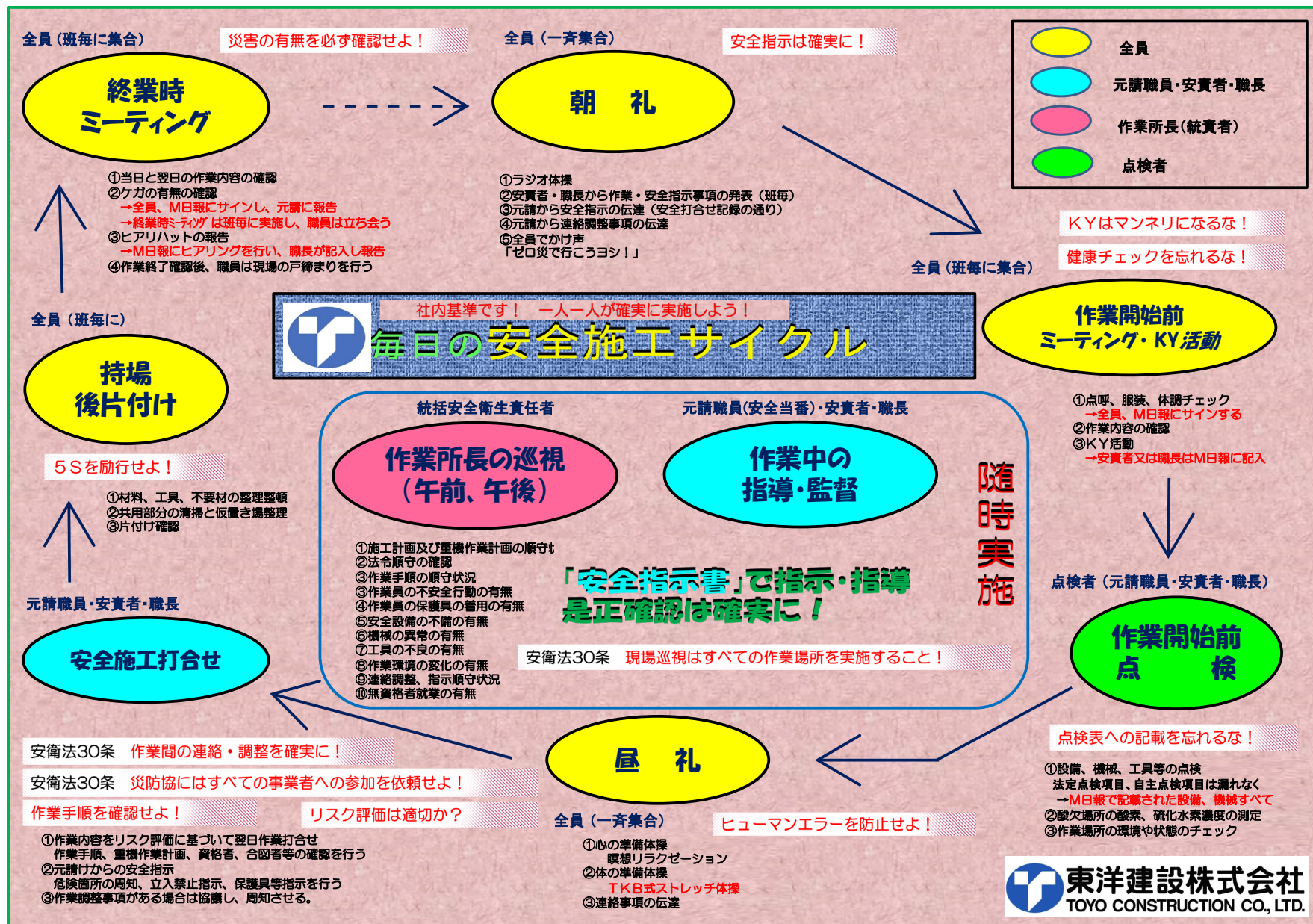
- ①機械設備の仕様・数量。 ②使用材料の規格。
- ③機械設備の取り扱いの注意事項。

打合せした作業において、下記に示す作業変更が生じた時は、報告するとともに、変更作業手順書・変更作業計画書を作成し、作業員全員に周知させた上で、作業を開始する。

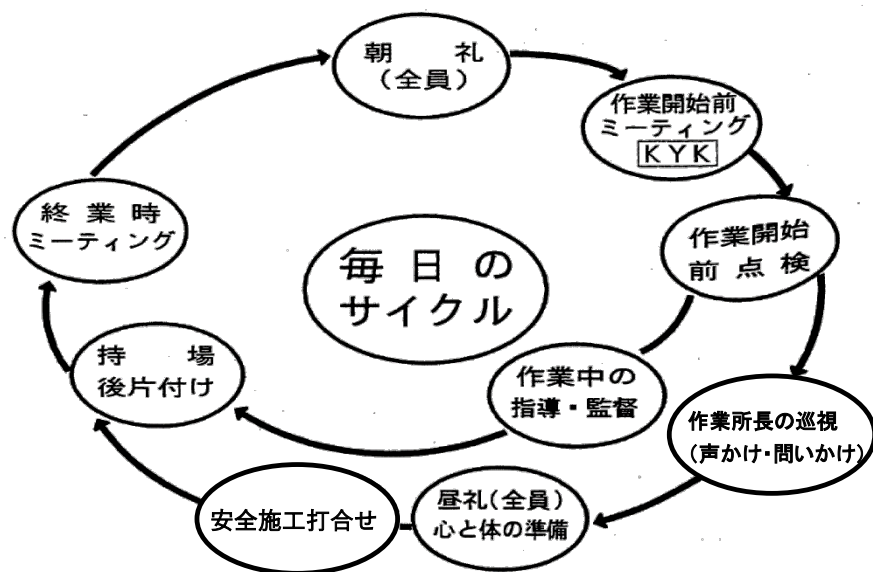
〈報告の必要がある作業変更〉

- ①機械設備の仕様・数量の変更。 ②使用材料の変更。
- ③機械設備の配置変更。 ④作業順序の変更。

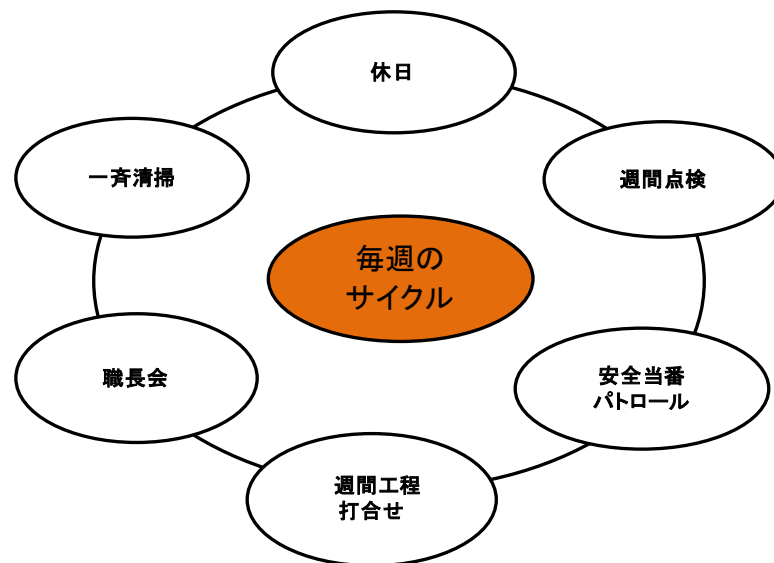
毎日のサイクル(詳細な東洋式安全施工サイクル)



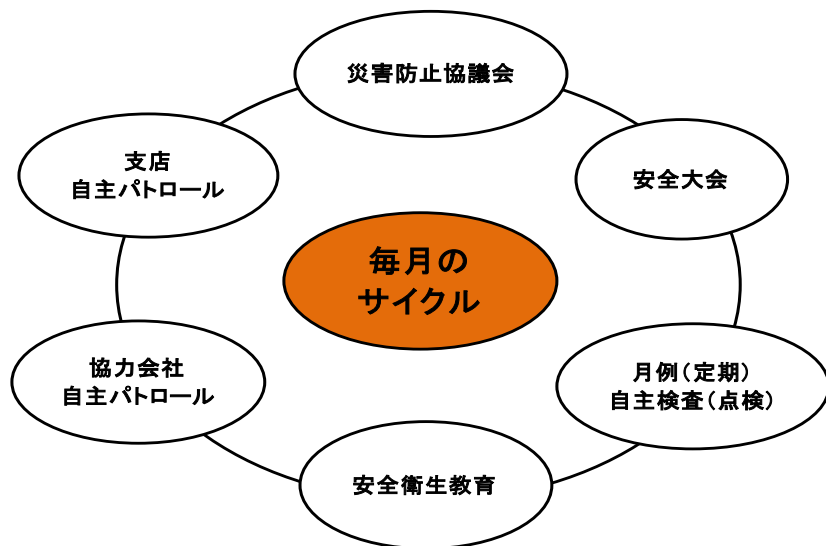
毎日のサイクル



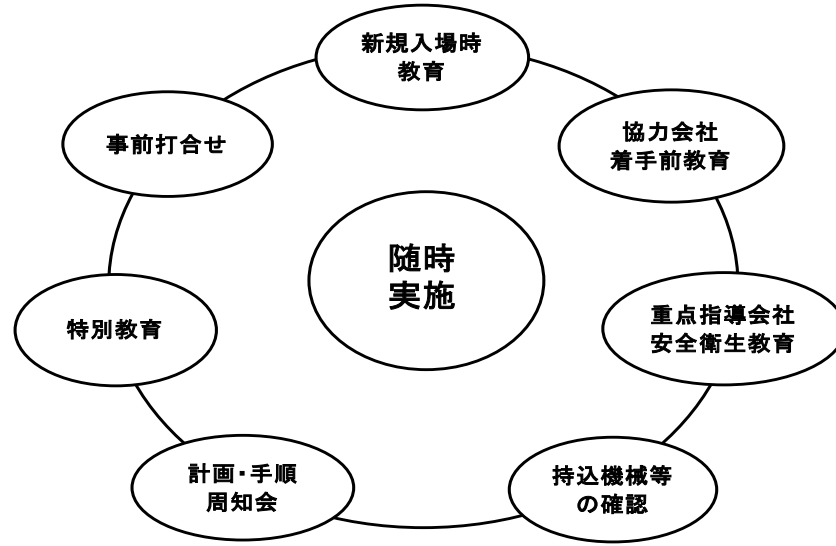
毎週のサイクル



毎月のサイクル



随時実施するもの



墜落防止対策（１）

- 手摺から身を乗出して作業する場合は安全帯を使用する。（No.2001）
- 昇降設備は下記を満たすこと。（No.2002）
 - ①通路においては0.3m以上の高低差の場所には昇降設備を設ける。
- 移動はしごは以下を満たす。（No.2003）
 - ①木製のはしごは使用禁止。
 - ②移動はしごは、高低差3m未満で使用期間3日未満の場合に使用可。
- 固定はしごは以下を満たす。（No.2004）
 - ①木製のはしごは使用禁止、アルミ製のはしごは垂直使用型を使用すること。
 - ②踏棧と壁の間隔は15cm以上。
 - ③背もたれ付 or 安全ブロックの設置。
- 脚立（脚立の使用は原則として禁止。脚立を使う以外に有効な手段がない場合は、「脚立使用届」を提出し許可を得ること。（No.2005）
 - ①「脚立」上端部を使用した作業床等への乗降り行為は禁止。
 - ②折りたたんで斜路 or 移動はしごとしての使用は禁止。
 - ③広げて斜路 or 移動はしごとしての使用は禁止。（製品化されたものを除く）
 - ④6尺を超える脚立の使用は原則禁止。
 - ⑤脚立の天板に立って作業することを禁止する。
 - ⑥脚立を背にしたり、手放しで昇降することを禁止する。

墜落防止対策（２）

- 開口部関係は別途基準がある。（No.2006）（詳細は職員へ）
- 「うま足場」の現場持込禁止。（No.2008）
- 吊枠で作業を行う場合は原則岸壁上に着地させて行う。
出来ない場合は、墜落防止措置を行う。（No.2009）
- ケーソン製作の内型枠取り外し等でクレーンで吊った状態の内型枠又は足場に作業員を乗せてはならない。（No.2010）
- 高所作業における安全帯の使用は以下を満たす。（No.2011）
 - ①高さ5.0mを超える場所においてはフルハーネス型安全帯の使用を基本とし、5.0m以下の場所では胴ベルト型安全帯の使用可。
 - ②フルハーネス型安全帯は、「2丁掛けでその内1本はストッパー付きの巻き取り式ランヤードである」ことを基本とする。

飛来落下防止対策

- 立坑等への資材搬出入は、避難場所への退避等を行った後に行う。
(No.3001)
- 仮設の吊ピースを使用する場合は、取付位置、溶接位置と溶接長、溶接部の確認方法、玉掛方法を周知する。
(No.3002)
- 立坑への資材搬入時、吊荷を手摺へ固縛すること禁止。
(No.3002)
- ALC版等の設置作業は以下を満たす。
(No.3004)
 - 横に取付ける場合
 - ①2点吊りとし、外れた時の落下防止対策を講じる。
 - 縦に取付ける場合
 - ①スリングベルト等を使用する。
- 建枠のピンや布枠のツメ等への玉掛け禁止。
(No.7005)

機械・機具等

- ・斜面に車を置く時は必ず「車止め」を設置する。 (No.6001)
- ・持込機械（クレーン、車輛系建設機械、電気溶接機、電動工具等）は、確認、打合せを行う。 (No.6002)

●確認事項

- ①持込機械等の使用届、運転者の免許証・技能講習証。
- ②ユニック車、クレーン仕様バックホー等2種類以上の機能のある建設機械の運転は、全ての用途を操作できる有資格者であること。

●打合せ事項

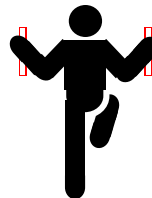
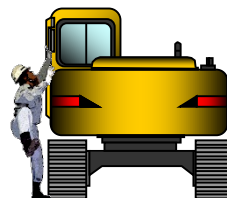
- ①作業の内容・方法・作業員の配置、連絡・合図の方法、指揮系統。
 - ②機器の操作による労働災害を防止するための必要な事項。
 - ③挟まれ、接触するおそれのある場所への立入りを禁止するための設備的対策を講じたうえで、人が居ないことを確認するルールを決める。
- ・「原動機、回転軸等」の修理・点検は、開始前、修理完了時、元請へ報告。 (No.6003)
 - ・エンジンカッター等の回転工具を使用する時は、回転刃のキックバックゾーンを使用しないこととし、万一キックバックが発生しても身体に当たらない作業姿勢で作業すること。 (No.6004)

クレーン等

- 原則玉掛者の合図者兼務の禁止。 (No.7001)
- 玉掛者（合図者）は、玉掛後、3m離れ、30cm巻き、3秒停止して、吊荷の状態を確認し、吊り上げの合図をおこなう。 (No.7001)
- 荷に手をかけての床上操作式クレーン操作は禁止。 (No.7002)
- ユニック車クレーン作業はアウトリガーは最大張り出しが原則。 (No.7003)
- ユニック車クレーン作業の1人作業は原則禁止。 (No.7003)
- 杭打ち機、クレーン等のワイヤロープは東洋建設の基準（No.7004）週作業開始前点検（杭打ち機及びクレーン等のワイヤーロープ使用開始（取替）後6ヶ月経過又は1,000時間を超えた後、毎週の週初めに行う。）
上記有無の確認と直径をノギス等で計測して減少量の算出
- 移動式クレーンの過負荷防止装置の解除鍵は、作業所（元請）で保管。 (No.7006)
- 移動式クレーン作業については、「移動式クレーン作業計画」を作成すること。 (No.7006)
- 移動式クレーンの後進作業時は必ず誘導員を配置する。 (No.7006)

車両系建設機械

- ドラグショベルの用途外使用は全面禁止。 (No.9001)
- 車両系建設機械（基礎工事用）の転倒事故防止。 (No.9002)
- 車両系建設機械（基礎工事用）の作業計画には以下を記載する。
 - ① 地形・地質の状態。(必要な場合は地盤の敷鉄板等補強方法も)
 - ② 機械の種類・能力。
 - ③ 施工順序・作業方法。
 - ④ 機械の設置位置。
 - ⑤ 仮設建築物、資材及び排土等の置場。
- アボロン式杭打機使用は以下を守ること。
 - ① アボロン杭打機での吊り作業は禁止。
 - ② 現場内では「モンケン」を杭打機本体に装着することは禁止。
(その他詳細は職員へ)
- ドラグショベル等の建設機械への乗降は3点支持昇降とする。



(No.9004)

- 車両系建設機械の後進時には、誘導員を配置して誘導により移動すること。 (No.9005)

海上工事（１）（潜水作業）

- 潜水土も朝礼に参加する。（職員参加で他職とは別に開催も可）
(No.1004)
- フーカー式潜水の場合、通話装置を必ず使用する。 (No.1004)
- 移動式コンプレッサーの吸気ホースは、排気温度(200℃程度)に耐えられる材質とし、吸気口は、排気口より1.5mの高い位置にセットするとともに、移動式コンプレッサーが動かないように固定すること。
(No.1004)
- 10m以深の潜水作業では、緊急用ポンペを必ず携行する (No.1004)
- 減圧症に対する再潜水（通称：ふかし）は禁止。 (No.1004)
- 潜水作業に従事する皆さんは、潜水作業従事者教育を受講すること。
（教育の有効期限は3年間） (No.1004)

海上工事（２）

- ガット船の災害防止のため、作業開始前に荷役作業時のルールを乗組員に対して周知する。（詳細は職員へ）（No.1006）
- 揚錨船でウィンチ及びクレーン作業時は揚錨船先端部立入禁止。（No.7007）
- 揚錨作業の合図者を専任、揚錨船の操船とウィンチ操作は別々に選任する。（No.7007）

(3) 全社指定「危険作業従事者教育」

東洋建設では過去の災害事例から危険作業を選定し、新規入場時に「危険従事者教育」の受講を義務付けています。

必ず受講して下さい。

（４）同種災害防止教育の実施

東洋建設では、過去に発生した災害事例（自社事例）の中から、施工工事で危惧される災害事例の事前教育を義務つけています。作業所長と日程調整の上、必ず受講して下さい。

※教育資料に使用する災害事例

- 災害発生状況（災害データベース）より抽出
- 本社支店事故調全社水平展開事項

(5) 高齢者に対する配慮事項

東洋建設では、高齢者（65歳以上）に対しては特に災害防止を図る目的で配慮事項を定めています。

対象者が入場する場合は保護帽に黄色のシールで名前を貼付けるとともに、配慮事項を記載した書面をお渡ししますので、厳守してください。

年 月 日

会社名：
安全衛生責任者

様へ

東洋建設(株)

作業所

作業所長名：

高齢者の方への配慮事項

当現場では高齢者（65歳以上）の方には保安帽前面に名前（ひらがな）を「黄色のシール」で貼り付けてください。また、高齢者の方の機能低下を考慮して、積極的に作業環境の改善に努めて参りますが貴社所属の高齢者の方に対しては下記の項目について特に配慮してください。

●高さ2m以上における下記の主作業には就かせないでください。

- ①鉄骨組立
- ②足場組立・解体
- ③足場の設置が著しく困難で適正な作業床がない場所での作業

●人力による重量物の移動・運搬をさせないようにしてください。

（重量物とはセメント1袋の重さ25kg／袋以上を目安にしてください）

●作業指示書等はできる限り、高齢者にも読めるように大きな図と文字を使用してください。

●高齢者に適した安全靴を使用させてください。

（例）①重量→短靴900g以下、長編上靴1,100g以下

- ②先芯→樹脂性のもの
- ③耐滑性→JIS T8101 に適合した耐滑性靴「F」の表示があるもの
- ④つま先の高さ→若干、上に上がっているもの
- ⑤屈曲性→両手で折り曲げたとき、つま先部分で折れ曲がるもの
- ⑥衝撃吸収性→JIS T8101 に適合した衝撃吸収性靴「E」の表示があるもの

●（夏期）高齢者は体内の水分量が減少しているため、熱中症にかかりやすいので無理をさせないようにしてください。

●高齢者は個人によって機能低下の度合いが違いますので、本人の健康状態、技量等を見定め、問題がある場合には就労させないでください

ヘルメット貼付例



黄色のシールに名前を
貼り付ける

(6) 安全関係提出書類の作成と管理

元請として協力会社（含む二次以下）の法順守状況を確認指導する責任上、一次の協力会社等に作成頂く安全関係書類の書式を定めていますので、作業所長より説明を受けた後、遅滞なく作成し、提出してください。提出はグリーンサイトでの電子提出が基本ですが、紙で提出するものについては、貴社の責任でファイリング管理を実施して下さい。ファイル保管場所は当社作業所の所定場所とします。

※グリーンサイトで安全関係提出書類を提出する際の当社のルール等については、東洋建設安全協議会HPを確認してください。

また、やむを得ずグリーンサイトを使用せず全て紙で提出する場合は、協力会社安全関係提出書類(一式)を東洋建設安全協議会のHPより一括ダウンロードの上、提出してください。

施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類一覧（グリーンサイト版）

2021/4/10

（１）東洋建設から協力会社に提供する資料

<1-1.使用書類区分一覧>

NO	書 類 名 称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提出方法
1	施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類一覧（グリーンサイト版）	グリーンサイトで使用する書類の区分一覧（この表）		○	0提出書類一覧	
<1-2.施工体制台帳関係>						
NO	書 類 名 称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提供方法
1	施工体制台帳作成等の通知	東洋建設は1次協力会社に対して「施工体制台帳作成等の通知」を配布し、建設業法第24条の7に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事であることの通知を行うとともに、所定の書類の提出を依頼する。	○	×		メール等により自動通知
2	工事作業所災害防止協議会安全衛生体系図	東洋建設が台帳に基づき、随時管理し、提示する。	○	×		タブレットで台帳作成図面を印刷
<1-3.安全衛生関係>						
NO	書 類 名 称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提供方法
1	送り出し教育資料	東洋建設は協力会社が現場入場前に実施する「送り出し教育」に対して資料を提供する。他、提供する資料は安全協議会ホームページに掲載。		○	グリーンサイトに登録しない	東洋安全協議会より提供
2	協力会社（安養者・職長）職手前教育資料	東洋建設は現場入場時に協力会社職手前教育を協力会社（1次職長）に対して実施する。他、教育資料は安全協議会ホームページに掲載。		○	グリーンサイトに登録しない	東洋安全協議会より提供
3	協力会社作業前手前教育実施記録	東洋建設は「協力会社職手前教育」結果をこの様式で随時記録する。		○		現場が作成
3	新規入場者教育資料	作業所長は現場入場時に実施する新規入場者教育に対して資料を作成し、配付する。		○	グリーンサイトに登録しない	現場より提供
4	作業員心得	作業所長は新規入場時に「作業員心得」によって全作業員に対して作業所のルールを周知させる。但し、新規入場時教育資料に記載されている場合は不要。		○	グリーンサイトに登録しない	現場より提供
5	高齢者の方への配慮事項	作業所長は65歳以上の作業員が新規入場した場合に職長に配布し、配慮事項を厳守してもらう。		○	グリーンサイトに登録しない	現場より提供
6	資材搬入運搬手の皆さんへ	東洋建設は外注及び購買契約時に資材搬入する業者に対して配布し、運搬手に対して安全衛生事項を厳守させるとともに、運搬手はサインをして、東洋建設に提出してもらう。		○	グリーンサイトに登録しない	現場より提供
7	作業手帳作成に必要な資料	作業所長は協力会社が施工する作業において、リスクアセスメントを取り入れた作業手帳書の作成を依頼するが、作成に当たって必要な資料を契約時に配布する。他、資料は東洋建設の社内ポータルサイトの中にある。システム文書CHSMS203Y01-02「作業所リスク評価・対策表」（作業所）から協力会社の施工に係わる部分を選定するものとする。		○	グリーンサイトに登録しない	現場より提供

（２）協力会社から東洋建設に提出する書類

<2-1.施工体制台帳関係>

NO	種 別	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例	グリーンサイト	独自	独自書類名	記入時期	提出方法
		施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類チェックリスト（グリーンサイト版）	※東洋建設及び協力会社はチェックリストで定期的に提出書類を確認する	2020年4月			○	1チェックリスト	随時	紙
1	施一様式1	下請業安全報告書	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
2	施一様式2	施工体制台帳	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
3	施一様式3	再下請通知書（建設業法・雇用改善法に基づき提出）	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
4	施一様式4	外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2018年4月		○	×		必須	データ
5	施一様式5	外国人建設就労者等 建設現場入場届出書	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2020年4月		○	×		必須	データ
6	施一様式6	欠番（施一様式3に統合）		2020年4月		○	×		必須	データ
7	施一様式7	外国人労働者就労票（※Aは必要、Bは必要、Cは必要）		2019年12月		○	×		必須	データ

<2-2.安全衛生関係>

NO	種 別	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例	グリーンサイト	独自	独自書類名	記入時期	提出方法
1	安一様式1	安全衛生誓約書（Ⅰ）1次業者～東洋建設	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2015年4月		×	○	2安全衛生誓約書	必須	データ
2	安一様式2	安全衛生誓約書（Ⅱ）2次以降～上包業者	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2015年4月		○	×	2安全衛生誓約書	必須	データ
3	安一様式3	作業員名簿	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
4	安一様式3-1	高齢者就労票	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2019年4月		○	×		必須	データ
5	安一様式3-2	年少者就労票	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2019年4月		○	×		必須	データ
6	安一様式3-3	適正配置通知書（疾病）	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2019年4月		○	×		必須	データ
7	安一様式4	台帳（資資格者、免許、技能講習修了証の写）	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2015年4月		○	×		必須	データ
8	安一様式5	工事安全衛生管理計画書		2019年4月		有り	×	2安全衛生計画書	必須	データ
9	安一様式6	新規入場時教育実施報告書（評価表）	実施後、速やかに	2015年4月		有り	×	3安全衛生関係	随時	紙
10	安一様式7	新規入場者確認カード	新規入場時	2019年4月		○	×		必須	紙
11	安一様式8	工事・通勤用車両図		2019年4月		○	×		随時	データ
12	安一様式9	持込機械等（移・車運搬）使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
13	安一様式10	持込機械等（電気・電圧）使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
14	安一様式11	持込機械等（自・非航作業船）使用届		2015年4月		○	×	3安全衛生関係	随時	紙
15	安一様式12	持込機械等（潜水工船）使用届		2015年4月		○	×	3安全衛生関係	随時	紙
16	安一様式13	有機溶剤・特定化学物質等持込使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
17	安一様式14	火災使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
18	安一様式15	欠番		2019年4月		○	×		随時	紙
19	安一様式16	欠番		2019年4月		○	×		随時	紙
20	安一様式17	作業手帳		2015年4月		×	○	3安全衛生関係	随時	紙
21	安一様式18	車両新設機械・不整地運搬車・高所作業車等 作業計画書		2018年4月		○	○	3安全衛生関係	随時	紙
22	安一様式19	クレーン・移動式クレーン 作業計画書		2020年2月		○	○	3安全衛生関係	随時	紙
23	安一様式20	作業計画書・安全衛生ミーティング日報		2020年2月		有り	×	3安全衛生関係	随時	紙
24	安一様式21	災害防止協議会 協議事項周知報告書		2015年4月		○	○	3安全衛生関係	随時	紙
25	安一様式22	職手前教育 実施報告書		2015年4月		○	○	3安全衛生関係	随時	紙
26	安一様式23	化学物質を扱う作業のリスクアセスメント		2017年4月		有り	○	4安全衛生関係	随時	紙
27	安一様式24	搬入使用届		2017年10月		○	○	4安全衛生関係	随時	紙
28	安一様式25	「資材搬入運搬手の皆さんへ」誓約書				○	○	4安全衛生関係	随時	紙

※グリーンサイトを使用しない場合は従来通り、全て東洋建設側独自様式を使用します。

2021.04.10 版

(グリーンサイト版) 施工体制台帳及び 安全衛生関係提出書類一覧

(1) 東洋建設から協力会社に提供する資料

<1-1.使用書類区分一覧>

NO.	書類名称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提出方法
1	施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類一覧(グリーンサイト版)	グリーンサイトで使用する書類の区分一覧(この表)		○	○提出書類一覧	

<1-2.施工体制台帳関係>

NO.	書類名称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提供方法
1	施工体制台帳作成等の通知	東洋建設は1次協力会社に対して「施工体制台帳作成等の通知」を配布し、建設業法第24条の7に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事であることの通知を行うとともに、所定の書類の提出を依頼する。	○	×		グリーンサイトで自動通知
2	工事作業所災害防止協議会兼施工体系図	東洋建設が台帳に基づき、随時管理し、掲示する。	○	×		グリーンサイトで自動作成 現場で印刷

<1-3.安全衛生関係>

NO.	書類名称	備考	グリーンサイト	独自	独自書類名	提供方法
1	送り出し教育資料	東洋建設は協力会社が現場入場前に実施する「送り出し教育」に対して資料を提供する。尚、提供する資料は安全協議会ホームページに掲載。		○	グリーンサイトには登録しない	東洋安全協議会HPにて提供
2	協力会社(安責者・職長)着事前教育資料	東洋建設は現場入場時に協力会社着事前教育を協力会社(1次職長)に対して実施する。尚、教育資料は安全協議会ホームページに掲載。		○	グリーンサイトには登録しない	東洋安全協議会HPにて提供
	協力会社作業着事前教育実施記録	※東洋建設は「協力会社着事前教育」結果をこの様式で随時記録する。		○		現場が作成
3	新規入場者教育資料	作業所長は現場入場時に実施する新規入場者教育に対して資料を作成し、配付する		○	グリーンサイトには登録しない	現場より提供
4	作業員心得	作業所長は新規入場時に「作業員心得」によって全作業員に対して作業所のルールを周知させる。但し、新規入場時教育資料に記載されている場合は不要。		○	グリーンサイトには登録しない	現場より提供
5	高齢者の方への配慮事項	作業所長は65歳以上の作業員が新規入場した場合に職長に配布し、配慮事項を厳守してもらう。		○	グリーンサイトには登録しない	現場より提供
6	資材搬入運転手の皆さんへ	東洋建設は外注及び購買契約時に資材搬入する業者に対して配布し、運転手に対して安全指示事項を厳守させるとともに、運転手はサインをして、東洋建設に提出してもらう。		○	グリーンサイトには登録しない	現場より提供
7	作業手順書作成に必要な資料	作業所長は協力会社が施工する作業において、リスクアセスメントを取り入れた作業手順書の作成を依頼するが、作成に当たって必要な資料を契約時に配布する。尚、資料は東洋建設の社内ポータルサイトの中にある、システム文書OHSMS203Y01-02「作業別リスク評価・対策表」(作業所)から協力会社の施工に係わる部分を選定するものとする。		○	グリーンサイトには登録しない	現場より提供

(2) 協力会社から東洋建設に提出する書類

<2-1.施工体制台帳関係>

NO.	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例	グリーンサイト	独自	独自書類名	必須/随時	提出方法
		施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類チェックリスト (グリーンサイト版)	※東洋建設及び協力会社はチェックリストで定期的に提出書類を確認する	2020年4月			○	1チェックリスト	随時	紙
1	施一様式1	下請負業者編成表	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
2	施一様式2	施工体制台帳	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		—	グリーンサイトで現場が作成
3	施一様式3	再下請通知書(建設業法・雇用改善法等に基づく届出書)		2021年4月		○	×		必須	データ
4	施一様式4	外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書		2018年4月		○	×		必須	データ
5	施一様式5	外国人建設就労者等 建設現場入場届出書	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2020年4月		○	×		必須	データ
6	施一様式6	欠番 (施一様式5 に統合)		2020年4月						
7	施一様式7	外国人労働者就労届 (外国人技能実習生・外国人建設就労者・1号特定技能外国人に限る)		2019年12月		○	×		必須	データ

<2-2.安全衛生関係>

NO.	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例	グリーンサイト	独自	独自書類名	必須/随時	提出方法
1	安一様式1	安全衛生誓約書(Ⅰ) 1次業者→東洋建設	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2015年4月		×	○	2安全衛生関係	必須	データ
2	安一様式2	安全衛生誓約書(Ⅱ) 2次以降→上位業者		2015年4月			○	2安全衛生関係	必須	データ
3	安一様式3	作業員名簿	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月		○	×		必須	データ
4	安一様式3-1	高齢者就労届		2019年4月		○	×		必須	データ
5	安一様式3-2	年少者就労届		2019年4月		○	×		必須	データ
6	安一様式3-3	適正配置通知書(疾病)	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2019年4月		○	×		必須	データ
7	安一様式4	台紙(有資格者、免許、技能講習修了証の写)		2015年4月			×		必須	データ
8	安一様式5	工事安全衛生管理計画書		2019年4月	有り	×	○	2安全衛生関係	必須	データ
9	安一様式6	新規入場時教育実施報告書(評価表) 送出し等教育実施報告書(評価表)	実施後、速やかに	2015年4月	有り	×	○	3安全衛生関係	—	現場が作成
10	安一様式7	新規入場者調査カード	新規入場時	2019年4月		○	×		必須	紙
11	安一様式8	工事・通動用車両届		2019年4月		○	×		随時	データ
12	安一様式9	持込機械等(移ク・車建機)使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
13	安一様式10	持込機械等(電工・電溶)使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
14	安一様式11	持込機械等(自・非航作業船)使用届		2015年4月			○	3安全衛生関係	随時	紙
15	安一様式12	持込機械等(潜水士船)使用届	持込、使用の都度	2015年4月			○	3安全衛生関係	随時	紙
16	安一様式13	有機溶剤・特定化学物質等持込使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
17	安一様式14	火気使用届		2019年4月		○	×		随時	紙
18	安一様式15	欠番		2019年4月						
19	安一様式16	欠番		2019年4月						
20	安一様式17	作業手順書		2015年4月		×	○	3安全衛生関係	随時	紙
21	安一様式18	車両系建設機械・不整地運搬車・高所作業車等 作業計画書	作業着手前	2018年4月			○	3安全衛生関係	随時	紙
22	安一様式19	クレーン・移動式クレーン 作業計画書		2020年2月			○	3安全衛生関係	随時	紙
23	安一様式20	作業計画書・安全衛生ミーティング日報	作業日毎	2020年2月	有り	×	○	3安全衛生関係	随時	紙
24	安一様式21	災害防止協議会 協議事項周知報告書		2015年4月			○	3安全衛生関係	随時	紙
25	安一様式22	着手前教育 実施報告書	実施毎	2015年4月			○	3安全衛生関係	随時	紙
26	安一様式23	化学物質を扱う作業のリスクアセスメント	作業着手前	2017年4月	有り		○	4安全衛生関係	随時	紙
27	安一様式24	脚立使用届	作業着手前	2017年10月			○	4安全衛生関係	随時	紙
28	安一様式6	「資材搬入運転手の皆さんへ」誓約書	資材搬入毎				○	4安全衛生関係	随時	紙

※グリーンサイトを使用しない場合は従来通り、全て東洋建設(株)独自様式を使用します。

2021.04.10 版

施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類一覧



(1) 東洋建設から協力会社に提供する資料

＜施工体制台帳関係＞		
NO	書 類 名 称	備考
1	施工体制台帳作成等の通知	東洋建設は1次協力会社に対して「施工体制台帳作成等の通知」を配布し、建設業法第24条の8に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事であることの通知を行うとともに、所定の書類の提出を依頼する。
2	工事作業所災害防止協議会兼施工体系図	東洋建設が台帳に基づき、随時管理し、掲示する。
＜安全衛生関係＞		
NO	書 類 名 称	備考
1	送り出し教育資料	東洋建設は協力会社が現場入場前に実施する「送り出し教育」に対して資料を提供する。尚、提供する資料は安全協議会ホームページに掲載。
2	協力会社（安責者・職長）着事前教育資料	東洋建設は現場入場時に協力会社着事前教育を協力会社（1次職長）に対して実施する。尚、教育資料は安全協議会ホームページに掲載。 ※東洋建設は「協力会社着事前教育」結果を所定の様式で随時記録する。
3	新規入場者教育資料	作業所長は現場入場時に実施する新規入場者教育に対して資料を作成し、配付する
4	作業員心得	作業所長は新規入場時に「作業員心得」によって全作業員に対して作業所のルールを周知させる。但し、新規入場時教育資料に記載されている場合は不要。
5	高齢者の方への配慮事項	作業所長は65歳以上の作業員が新規入場した場合に職長に配布し、配慮事項を厳守してもらう。
6	資材搬入運転手の皆さんへ	東洋建設は外注及び購買契約時に資材搬入する業者に対して配布し、運転手に対して安全指示事項を厳守させるとともに、運転手はサインをして、東洋建設に提出してもらう。
7	作業手順書作成に必要な資料	作業所長は協力会社が施工する作業において、リスクアセスメントを取り入れた作業手順書の作成を依頼するが、作成に当たって必要な資料を契約時に配布する。尚、資料は東洋建設の社内ポータルサイトの中にある、システム文書SMS203Y01-02「作業別リスク評価・対策表」（作業所）から協力会社の施工に係わる部分を選定するものとする。

(2) 協力会社から東洋建設に提出する書類

＜施工体制台帳関係＞					
NO	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例
		施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類チェックリスト	※東洋建設及び協力会社はチェックリストで定期的に提出書類を確認する	2019年12月	
1	施一様式1	下請負業者編成表	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月	有り
2	施一様式2	施工体制台帳	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月	
3	施一様式3	再下請通知書（建設業法・雇用改善法等に基づく届出書）		2021年4月	
4	施一様式4	外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書		2018年4月	有り
5	施一様式5	外国人建設就労者等 建設現場入場届出書		2020年4月	
6	施一様式6	欠番（施一様式5に統合）	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2020年4月	
7	施一様式7	外国人労働者就労届（外国人技能実習生、外国人建設就労者、1発特定技能外国人を除く）		2019年12月	
＜安全衛生関係＞					
NO	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例
1	安一様式1	安全衛生誓約書（Ⅰ）1次業者→東洋建設	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2015年4月	
2	安一様式2	安全衛生誓約書（Ⅱ）2次以降→上位業者		2015年4月	
3	安一様式3	作業員名簿	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月	
4	安一様式3-1	高齢者就労届		2019年4月	
5	安一様式3-2	年少者就労届		2019年4月	
6	安一様式3-3	適正配置通知書（疾病）	①原則として着手前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2019年4月	
7	安一様式4	台紙（有資格者、免許、技能講習修了証の写）		2015年4月	
8	安一様式5	工事安全衛生管理計画書		2019年4月	有り
9	安一様式6	新規入場時・送出し等教育実施報告書（評価表）		2015年4月	有り
10	安一様式7	新規入場者調査カード	実施後、速やかに	2019年9月	
11	安一様式8	工事・運動車両届		2019年4月	
12	安一様式9	持込機械等（移く・車建機）使用届		2019年4月	
13	安一様式10	持込機械等（電工・電潜）使用届		2019年4月	
14	安一様式11	持込機械等（自・非航作業船）使用届		2015年4月	
15	安一様式12	持込機械等（潜水士船）使用届	持込、使用の都度	2015年4月	
16	安一様式13	有機溶剤・特定化学物質等持込使用届		2019年4月	
17	安一様式14	火気使用届		2019年4月	
18	安一様式15	欠番		2019年4月	
19	安一様式16	欠番		2019年4月	
20	安一様式17	作業手順書		2015年4月	
21	安一様式18	車両系建設機械・不整地運搬車・高所作業車等 作業計画書	作業着事前	2018年4月	
22	安一様式19	クレーン・移動式クレーン 作業計画書		2020年2月	有り
23	安一様式20	作業計画書・安全衛生ミーティング日報	作業日毎	2020年2月	有り
24	安一様式21	災害防止協議会 協議事項周知報告書	実施毎	2015年4月	
25	安一様式22	着事前教育 実施報告書		2015年4月	
26	安一様式23	化学物質を取扱う作業のリスクアセスメント	作業着事前	2017年4月	有り
27	安一様式24	脚立使用届	作業着事前	2017年10月	
28	安一6	「資材搬入運転手の皆さんへ」誓約書	資材搬入毎		

(紙で提出する場合)
施工体制台帳及び
安全衛生関係提出書類一覧

(1) 東洋建設から協力会社に提供する資料

<施工体制台帳関係>

NO.	書類名称	備考
1	施工体制台帳作成等の通知	東洋建設は1次協力会社に対して「施工体制台帳作成等の通知」を配布し、建設業法第24条の8に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事であることの通知を行うとともに、所定の書類の提出を依頼する。
2	工事作業所災害防止協議会兼施工体系図	東洋建設が台帳に基づき、随時管理し、掲示する。

<安全衛生関係>

NO.	書類名称	備考
1	送り出し教育資料	東洋建設は協力会社が現場入場前に実施する「送り出し教育」に対して資料を提供する。尚、提供する資料は安全協議会ホームページに掲載。
2	協力会社（安責者・職長）着手前教育資料	東洋建設は現場入場時に協力会社着手前教育を協力会社（1次職長）に対して実施する。尚、教育資料は安全協議会ホームページに掲載。 ※東洋建設は「協力会社着手前教育」結果を所定の様式で随時記録する。
3	新規入場者教育資料	作業所長は現場入場時に実施する新規入場者教育に対して資料を作成し、配付する
4	作業員心得	作業所長は新規入場時に「作業員心得」によって全作業員に対して作業所のルールを周知させる、但し、新規入場時教育資料に記載されている場合は不要。
5	高齢者の方への配慮事項	作業所長は65歳以上の作業員が新規入場した場合に職長に配布し、配慮事項を厳守してもらう。
6	資材搬入運転手の皆さんへ	東洋建設は外注及び購買契約時に資材搬入する業者に対して配布し、運転手に対して安全指示事項を厳守させるとともに、運転手はサインをして、東洋建設に提出してもらう。
7	作業手順書作成に必要な資料	作業所長は協力会社が施工する作業において、リスクアセスメントを取り入れた作業手順書の作成を依頼するが、作成に当たって必要な資料を契約時に配布する。尚、資料は東洋建設の社内ポータルサイトの中にある、システム文書SMS203Y01-02「作業別リスク評価・対策表」（作業所）から協力会社の施工に係わる部分を選定するものとする。

(2) 協力会社から東洋建設に提出する書類

<施工体制台帳関係>

NO.	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例
		施工体制台帳及び安全衛生関係提出書類チェックリスト	※東洋建設及び協力会社はチェックリストで定期的に提出書類を確認する	2019年12月	
1	施一様式1	下請負業者編成表	①原則として着事前5日前 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月	有り
2	施一様式2	施工体制台帳	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替	2021年4月	
3	施一様式3	再下請通知書（建設業法・雇用改善法等に基づく届出書）	③追加は遅滞なく	2021年4月	
4	施一様式4	外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書		2018年4月	有り
5	施一様式5	外国人建設就労者等 建設現場入場届出書	①原則として着事前5日前 ②工事中変更の都度差替	2020年4月	
6	施一様式6	欠番（施一様式5に統合）	③追加は遅滞なく	2020年4月	
7	施一様式7	外国人労働者就労届（外国人技能実習生・外国人建設就労者・1号特定技能外国人を除く）		2019年12月	

<安全衛生関係>

NO.	様式	書 類 名 称	提出時期	改定日	記入例
1	安一様式1	安全衛生誓約書（Ⅰ）1次業者→東洋建設	①原則として着事前5日前 ②工事中変更の都度差替	2015年4月	
2	安一様式2	安全衛生誓約書（Ⅱ）2次以降→上位業者	③追加は遅滞なく	2015年4月	
3	安一様式3	作業員名簿	①外注契約時 ②工事中変更の都度差替 ③追加は遅滞なく	2021年4月	
4	安一様式3-1	高齢者就労届		2019年4月	
5	安一様式3-2	年少者就労届		2019年4月	
6	安一様式3-3	適正配置通知書（疾病）	①原則として着事前5日前 ②工事中変更の都度差替	2019年4月	
7	安一様式4	台紙（有資格者、免許、技能講習修了証の写）	③追加は遅滞なく	2015年4月	
8	安一様式5	工事安全衛生管理計画書		2019年4月	有り
9	安一様式6	新規入場時・送出し等教育実施報告書（評価表）	実施後、速やかに	2015年4月	有り
10	安一様式7	新規入場者調査カード		2019年9月	
11	安一様式8	工事・通勤車両届		2019年4月	
12	安一様式9	持込機械等（移ク・車建機）使用届		2019年4月	
13	安一様式10	持込機械等（電工・電溶）使用届		2019年4月	
14	安一様式11	持込機械等（自・非航作業船）使用届		2015年4月	
15	安一様式12	持込機械等（潜水士船）使用届	持込、使用の都度	2015年4月	
16	安一様式13	有機溶剤・特定化学物質等持込使用届		2019年4月	
17	安一様式14	火気使用願		2019年4月	
18	安一様式15	欠番		2019年4月	
19	安一様式16	欠番		2019年4月	
20	安一様式17	作業手順書		2015年4月	
21	安一様式18	車両系建設機械・不整地運搬車・高所作業車等 作業計画書	作業着事前	2018年4月	
22	安一様式19	クレーン・移動式クレーン 作業計画書		2020年2月	有り
23	安一様式20	作業計画届・安全衛生ミーティング日報	作業日毎	2020年2月	有り
24	安一様式21	災害防止協議会 協議事項周知報告書	実施毎	2015年4月	
25	安一様式22	着事前教育 実施報告書		2015年4月	
26	安一様式23	化学物質を取扱う作業のリスクアセスメント	作業着事前	2017年4月	有り
27	安一様式24	脚立使用届	作業着事前	2017年10月	
28	安一6	「資材搬入運転手の皆さんへ」誓約書	資材搬入毎		

2. 地球環境関係

(1) 環境法規制の遵守

法規制を遵守して、施工してください。

【主な環境法規制】

- | | |
|-----------|------------|
| ①騒音・振動規制法 | ②海洋汚染防止法 |
| ③大気汚染防止法 | ④港則法 |
| ⑤廃棄物処理法 | ⑥建設リサイクル法他 |

(2) 環境活動への積極的な参加

作業所毎に環境活動内容を決めて実施していますので協力をお願いします。

3. 共通事項

(1) 異常事態発生時の迅速な報告

労働災害、第三者災害、環境事故等の異常事態が発生した時は、東洋建設の職員に直ちに連絡することを作業員全員に周知徹底して下さい。

(2) マネジメントシステムの運用

東洋建設は、

①環境マネジメントシステム（規格：ISO14001）

②労働安全衛生マネジメントシステム

（規格：ISO45001）

を運用していますので、所長の指示する所要事項を実施下さい。

【主な所要事項】

環境MS関係：環境活動への積極的な参加

安全MS関係：作業に関するリスクアセスメントの実施

（３）作業員等への事前教育（送り出し教育）の実施

東洋建設では、新規入場時教育を有効かつ短時間で実施するため、事業者が従業員に教育すべき内容については当社工事入場前に実施して戴くことを義務化していますので、「送り出し教育資料」を参考に必ず実施下さい。

（４）労働災害被災時の労災適用について

現場で不幸にもケガ等労働災害にあった場合は、労災保険が適用されることを事業者として再確認願います。

労災請求について不明な点があれば元請職員に質問し、説明を受けてください。

また、作業員が労災請求に対して不安を感じることが無いように説明してください。